

「キレイを、長く!」のカー・コーティング

KeepPer TIMES

「キーパータイムズ」 2013年 5月号 vol.125

発行所/アイ・タック技研株式会社 愛知県大府市吉川町 4-17
TEL.0562-45-5258 FAX.0562-45-5268

発行人/谷 好通

発行部数/ 20,000 部
(札幌、仙台、新潟、東京、神奈川、名古屋、大阪、福山、広島、福岡)

<http://www.sensya.com>

キーパー コーティング 検索 ☎ 0120-517-158

無断コピー・複製を禁ず

KeepPer
PRO SHOP

キーパープロショップ

3,000店を突破!

関係者の皆様、全国のプロショップの皆様に、謹んで御礼申し上げます。



いい加減な施工での品質低下を絶対に防がなければならない

しかし、登録店舗数が大きく膨れ上がるにつれて、技術面での緊張感が薄くなり、品質の低下があれば、「技術」が生命線であるキーパープロショップの命取りになります。いい加減な施工はキーパープロショップ全体の信用にも関わってきます。今すべきことは、キーパープロショップ3,000店の中に品質の低いキーパーコーティングが発生しないよう、全体の技術を高め、緊張感を維持し、品質を維持することでしょう。

尽くします。

従来もそうでしたが、キーパープロショップの登録を皆様に売り込んだことは一度もありません。きちんとした技術を身に付けていただいた上で、登録されるかどうかを各店舗の皆様のご判断にお任せしてきました。決してキーパープロショップの店舗数を追い求めることはせず、技術力のアップと商品品質の向上、つまり数の拡大よりも質の向上に力を尽くしてまいりました。今後はその方針をより鮮明にして活動をしてきたいと思えます。

自らに厳しく、まず営業スタッフの技術を完璧に

まず我々がすべきことは、自らに厳しく、完璧を求めて、我々の営業スタッフの技術をより高めていくことでしょう。現在アイ・タック技研(株)は、営業とキーパーLABOが合体した組織に改編し、活動しています。今後は営業とLABOが一体となり、3,000店に成長したキーパープロショップの全国の現役技術者の皆様の技術力アップに、全力を尽くしていきたいと思えます。

高品質に施工されたキーパーがお客様に支持された証

キーパープロショップがついに3,000店を突破しました。これも多くの関係者の皆様、全国のプロショップの皆様のおかげです。深く感謝申し上げます。「キーパープロショップ」とは、その店舗で施工されたキーパーコーティングの品質を、メーカーであるアイ・タック技研(株)が保証

するサービスブランドです。そのサービスブランドが3,000店を越したのは、キーパープロショップで施工されたキーパーコーティングが、その品質において、多くのお客様に支持されたことに他ならないと思えます。キーパープロショップは、確かな「技術」を持っていることが存在意義であり、一台一台の車に正しいキーパーコーティングが施工されることで今後も、たくさんのお客様の支持をいただいでいくことでしょう。

数の拡大ではなく、あくまでも質の向上を目指す

今後も各種の技術研修会と施工技術資格の検定会にて、新しい技術者の養成は続けます。同時に現在施工を行っている技術者の皆様に対しての技術向上の活動に力を入れていきます。一店舗一店舗の技術を見直し、確認し、修正すべき部分を修正し、キーパープロショップ全体の技術力を上げることに全力を

2013 SUPER GT IN 富士スピードウェイ 第2戦

午前4時まで修復、15位スタート、9台抜き、6位入賞!

予選ではQ1で駆動系のトラブルのため、タイムアタックができないという悪夢に襲われた。壊れた#37のプロペラシャフトは、思ったよりも広い範囲に破損の影響を及ぼしており、復旧に早朝4時までかかった。技術者はこういう苦勞を、あからさまに口にせず、態度にも見せないのは、いつも感動的だ。決勝当日は、空も晴れ上がり、気温も暑くもなく寒くもなく、快適な日となった。#37はもうすっかり元通りになり、朝のフリー走行では、最初こそ慎重な走りであったが、最終的には、僚友の#36 PETRONAS TOM'Sとともに、1番と2番の速いタイムでフィニッシュ。今回の富士スピードウェイ戦には、グランドスタンド観客席に約150名分のキーパー応援団の席が作られた。キーパータイムズとイン

ターネットでの募集で当選したご招待のお客様専用席だ。朝のフリー走行後、午前10時に応援団席に集まっていたら、KeepPer TOM'Sのキャップとマフラータオルをお配りした。TOM'Sの監督・関谷正徳氏とドライバーの伊藤大輔選手、アンドレア・カルダレリ選手がお客様の前で挨拶をし、交流を深めた。スタートは、いつものようにローリングスタート。最後尾15位からスタートした#37 KeepPer TOM'S SC430のドライバー・伊藤大輔選手は、前の車を抜く気満々のオーラが走っている車からにじみ出ているようだった。轟音とともにスタート。もちろん#36は、トップのままスタートし、トップのまま快走をはじめた。37は一周回ってきた時点で、15位から12位へジャンプアップ。1周で、3台を抜い

たようだ。さらに15周ほど走った時点で7位、6位と浮上。驚くほどの激走ぶり、伊藤選手の鬼のような抜きっぷりにテントの中も大騒ぎ、グランドスタンドの応援団席も大盛り上がり。5位にまでポジションをアップした。しかしそれ以降、レースは膠着状態に。それまで追い抜いてきた車と、次第にタイム差が少なくなっていく。前を行く車より明らかに速いタイムで走っていたのに抜けないまま、タイムが遅くなっていく。そうこうするうちにピットインの周回が近づき、もう無理して追い越しても仕方なくなった。35周目(レースは110周)、1回目のピットイン。ドライバー交代と給油、タイヤ交換をして出ていく。アンドレア・カルダレリ選手の出番だ。



アンドレア選手は若く、スピードにおいては伊藤選手に負けない。しかし結果として、ここまでだった。アンドレア選手は遅いGT300の車を、自分のタイムを落とさず抜くことに、まだ慣れていなかったのだ。この後、80周あたりで2回目のピットインがあり、伊藤選手に再びドライバー交代。その際、順位をひとつ下げてしまった。しかしながら無事に110周完走し、最終的に6位入賞!午前4時まで復旧にかかり、最後尾15位からのスタートで9台抜きと健闘。素晴らしいレースで、これまでで最も充実したレースだったかもしれない。

「#37 KeepPer TOM'S SC430」を応援しよう!企画 第2弾

SUPER GT戦ペアチケットプレゼント!!

下記レースの観戦チケットをプレゼント!タイムズ各号で随時、募集します!

今月号で募集 7/28(日)第4戦 スポーツランドSUGO ペア 50組100名様

6月号で募集 8/18(日)第5戦 鈴鹿サーキット ペア100組200名様

8月号で募集 9/8(日)第6戦 富士スピードウェイ ペア100組200名様
10/6(日)第7戦 オートポリス ペア 50組100名様

11/3(日)第8戦 ツインリンクもてぎ ペア 50組100名様

9月号で募集 11/16(土) JAF GP 富士スピードウェイ ペア 50組100名様
17(日)

「LEXUS TEAM KeepPer TOM'S」のピット前のグランドスタンド席を陣取り、そろいのキャップで盛り上がる!



※各会場までの交通費はご負担をお願いします。

7/28(日) SUPER GT 第4戦 スポーツランドSUGO 申込書 申込み締切 6月末日

会社名	店舗名
住所	
TEL	
氏名	

※ ペア1組2名様の予選・決勝共通券の抽選となります(予選は決勝の前日)。 ※ お1人様何度でも応募していただけます。